

川場村を訪問する外国人観光客のみなさんにも、何不自由なく、川場村を満喫していただきたい。

その環境を整えるために、留学生のみなさんに、川場村を訪問したときにどんな不便を感じたのか、その不便を解消するためには、どんな掲示(サイン)があればいいか、など先取りして教えてほしい。

それが、川場村にとっても、観光客にとってもプラスになると期待している。

川場村長 外山 京太郎

田園プラザ川場にも、日本目線ではなく、世界目線で通用するような環境づくりや振る舞いが求められてきます。

GLLPの留学生・日本人学生のみなさんにも、英語表記の看板やトイレの案内のあり方などを指摘していただいています。これからは「ここは、おかしいよ」とか、「こういうふうに変えた方がいいよ」という点をどんどん指摘してくれることを期待しています。

GLLPインターンシップも2年目ですが、非常に現場ではいい刺激になっています。ぜひ川場村へ来ていただいて、また一緒に仕事ができればと思います。

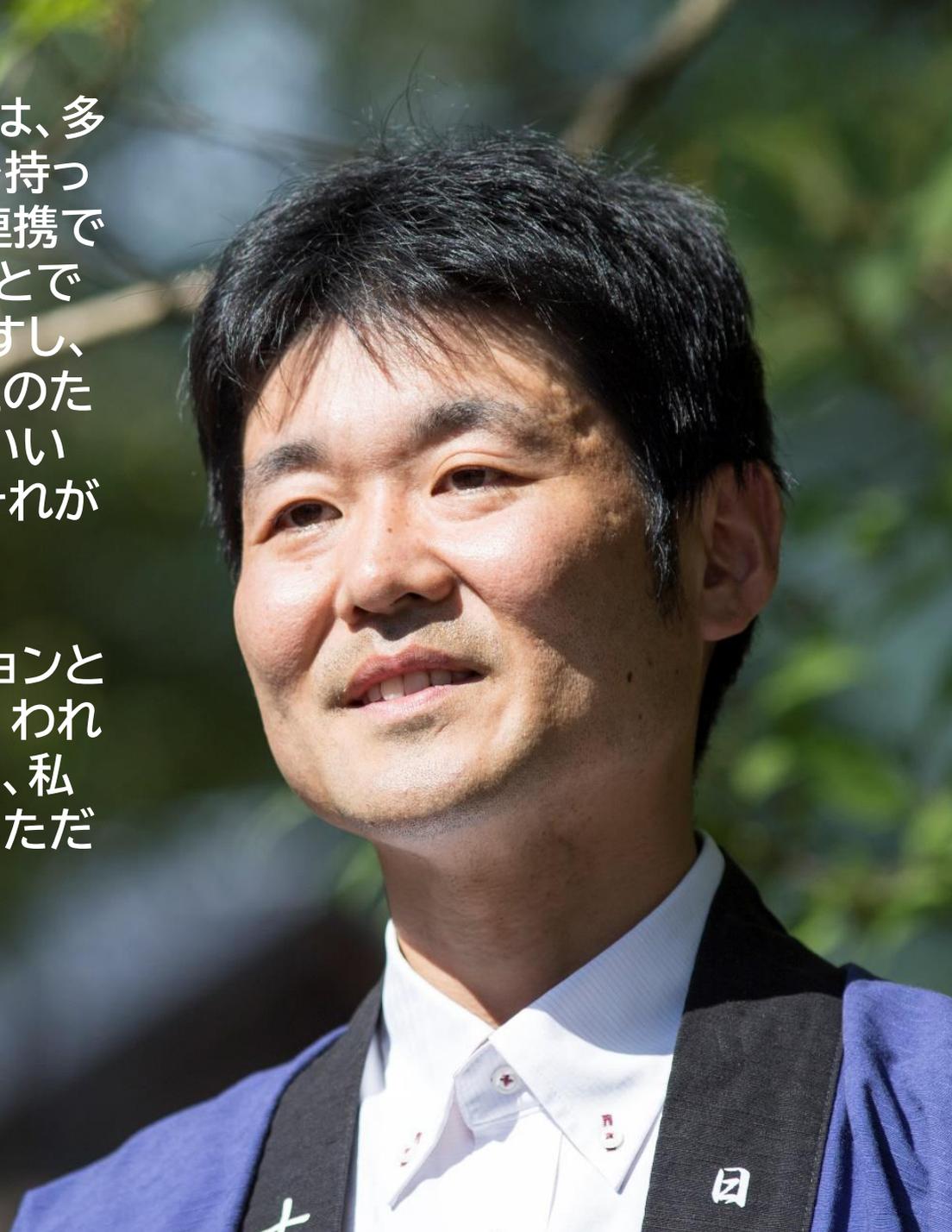
株式会社田園プラザ川場
駅長 月田 壮活



GLLPインターンシップのメリットは、多様性のある学生たちが広い視野を持って参加してくれることと、産官学連携であるという信頼感があるということです。送る方(大学)もかなり慎重ですし、受け入れる方(企業等)もその学生のために何か伝えなきゃと思うので、いい緊張感と信頼感がある・・・僕は、それが非常に魅力的だと思っています。

学生さんたちが持つてるコネクションとか情熱、行動力というのを乗せて、われわれの思いを乗っけていただいて、私たちが届かない人たちに届けていただきたいと思っています。

土田酒造株式会社
代表取締役社長 土田 祐士



この川場の美しい田園風景を100年後まで残したい。それが私たちの思いです。しっかりとした品質の米を作るための生産者の意識と技術の底上げを実現できれば、世界に通用する米になる、ということを実感しています。

その実現には、流通や広告など農業に関わる多様な分野を総合的に考える力が必要となります。その幅広い営みが、現場にいると実感できると思います。

農業を総合的に考える点において、GLLPインターンシップには、格好の機会になると思います。いろいろな感性をもって、農業を総合的に考え続けてほしいと願っています。

株式会社雪ほたか
代表取締役 小林政幸



日本酒には、この川場村の自然と文化と歴史と、ここに住んでいる人たちの営みが凝縮されています。ですから、「お酒を伝える」ことは「地域を伝える」ことになります。

よくトレーニングされた、人間力あふれるGLLPの学生さんたちが、川場村に何度も足を運び、合宿型で川場村の多様な職場を体験して、川場村の魅力を「よそ者・若者・外国人」の視点で伝えてくれる。それが、川場村で生まれる日本酒を世界に伝えることになるし、川場村にとってたくさんのメリットを生み出していくと信じています。

永井酒造株式会社
代表取締役社長 永井 則吉

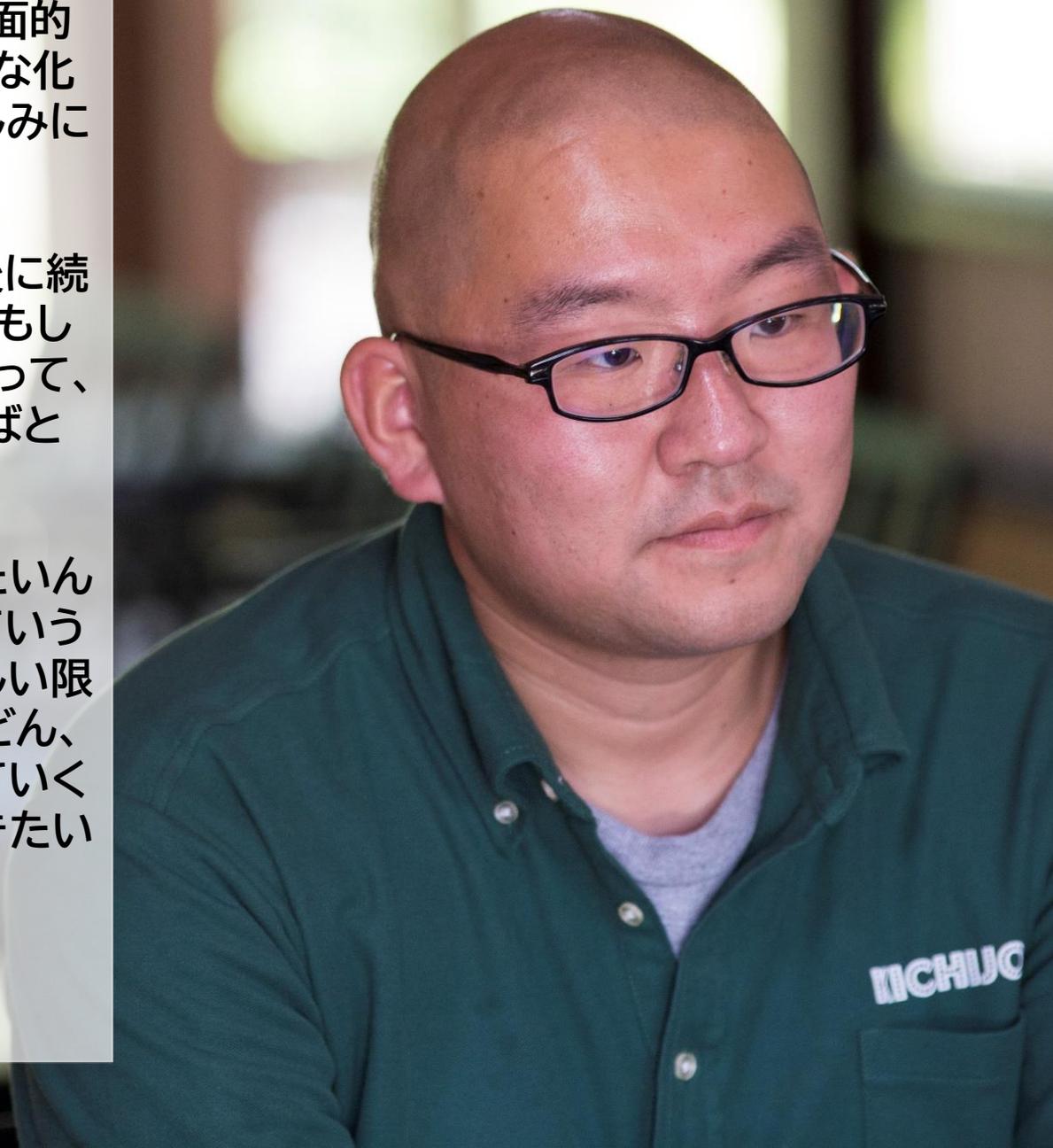


GLLPインターンシップについては、
村役場をはじめ多くの企業も全面的
に協力していて、これから、どんな化
学変化を起こるのだろうと、楽しみに
しています。

このGLLPをきっかけに、その後につ
く人生においても、この川場村、もし
くは吉祥寺が学生たちの心に残って、
第二の故郷、第三の故郷になればと
思います。

できればその中から、ここに来たい
んだ、ここに移住したいんだなんて
いう方が来てくれれば、非常にうれ
しい限りです。ぜひ、卒業しても、
どんどん、どんどん交流して、輪が
広がっていくような、そんな場を
用意していきたいと思っています。

青龍山吉祥寺
副住職 村上 俊英



若い力というのはいいなと思いました。皆さん覚えも早いですし、あとはやる気といえますか、どうしたらいいんだろうという考え方一つが若々しくて、本当にこのままうちで働いてもらいたいぐらいです。

留学生が、日本に来た当初、ホテル・旅館のお風呂の入り方がわからなかったということから、GLLPの学生たちがはじめた、誰もが安心して入れるようにする「お風呂場ワーク」。あれは盲点といいますか、われわれはもうあたりまえのことのようだったところを、全く違う角度からの質問や疑問点がぶつけられたのは、正直すごい刺激でした。私たちも、気づきをいただき、視野が広がりました。勉強になりました。

かやぶきの源泉湯宿 悠湯里庵
副支配人 岡部 照之

